



2026年5月

 TOKYO CUSTOMS NARITA AIR CARGO SUB-BRANCH  
 東京税関成田航空貨物出張所

# 成田空港貨物取扱量

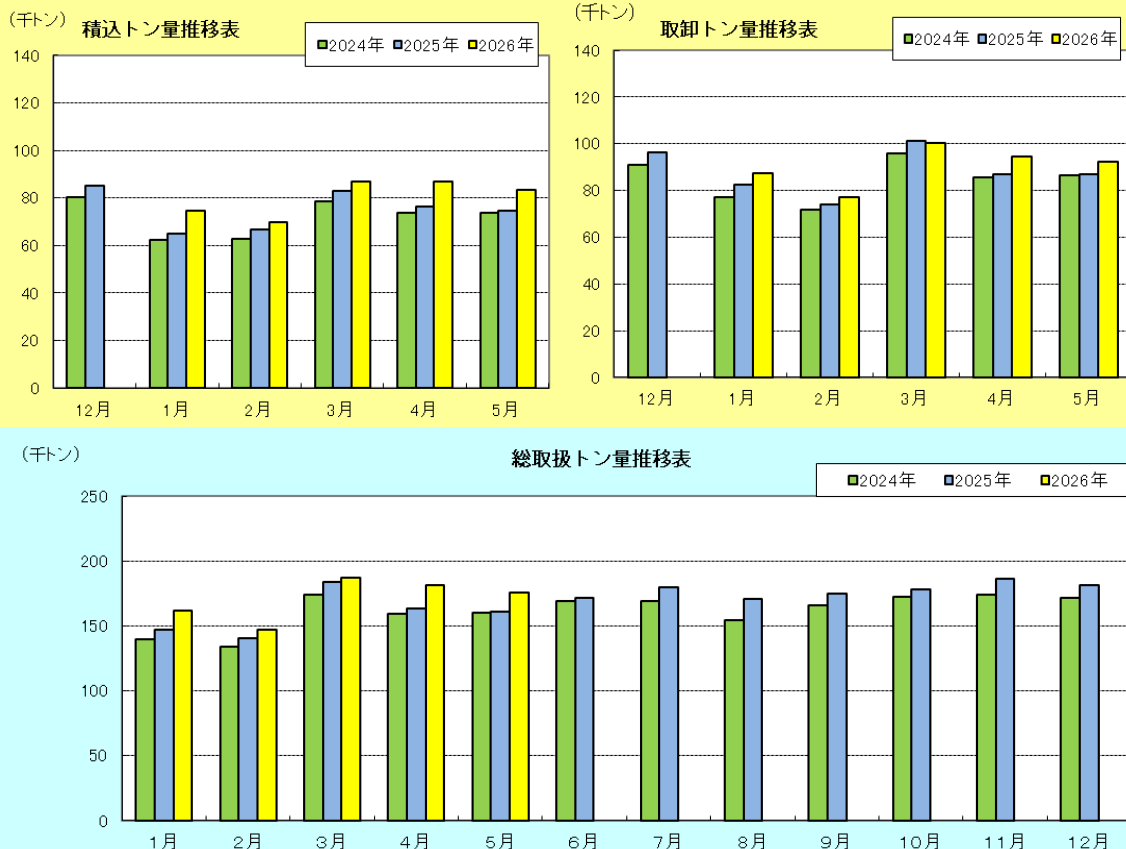
## 総取扱量が26ヵ月連続で増加

### 概要

2026年5月の成田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量	175,506トン	(対前年同月比)	8.8%増
積込量	83,179トン	(同)	11.6%増
取卸量	92,327トン	(同)	6.4%増

となり、対前年同月比で見ると、総取扱量、積込量は共に26ヵ月連続で、取卸量は2ヵ月連続でプラスとなった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関（成田航空貨物出張所）の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関成田航空貨物出張所通関総括第2部門（TEL0476-32-6116）までお願いします。



## 地域別通関動向

### ● 輸出量

成田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 16,838トン(対前年同月比 11.2%増、シェア 34.1%)

その他地域通関 32,490トン(同 12.0%増、同 65.9%)

となり、成田地域通関分は3ヵ月連続で、対前年同月比がプラスとなった。

### ● 輸入量

成田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 47,071トン(対前年同月比 3.2%増、シェア 83.6%)

その他地域通関 9,257トン(同 5.0%増、同 16.4%)

となり、成田地域通関分は8ヵ月連続で、対前年同月比がプラスとなった。



## 仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 33,851トン(対前年同月比 11.3%増)

取卸量 35,999トン(同 11.3%増)

となり、積込量、取卸量は共に2ヵ月連続で、対前年同月比がプラスとなった。

(総取扱量に対するシェア39.8%)



## 生鮮・ドライ取卸貨物動向

2026年5月の成田空港で輸入された貨物(成田地域通関分)を生鮮貨物、ドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 4,627トン(対前年同月比 10.7%減、シェア 9.8%)

ドライ貨物 42,401トン(同 4.9%増、同 90.2%)

となり、ドライ貨物は8ヵ月連続で、対前年同月比がプラスとなった。

生鮮貨物は、動物等は増加(対前年同月比10.8%増)したものの、水産物(同12.1%減)、野菜等(同21.7%減)等の減少により、対前年同月比は10ヵ月連続でマイナスとなった。

### 成田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2026年5月			2025年5月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
成田空港輸入貨物量	47,028	103.1%	100.0%	45,600	101.9%	100.0%
生鮮	4,627	89.3%	9.8%	5,180	84.6%	11.4%
ドライ	42,401	104.9%	90.2%	40,420	104.7%	88.6%